五所川原市議会議員一般選挙

投票日 1月22日（日）

【投票時間】
投票時間は午前７時から午後８時まで
（市浦地区のみ午後７時まで）

入場券に記載してある投票所までお越しください。
※入場券がなくても投票できます。

◆ 期日前投票 ◆

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、下記の期日前投票所で投票ができます。

期日前投票所		投票日時
第１期日前投票所	五所川原市役所 1階土間ホール	1月16日～1月21日 8:30～20:00
第２期日前投票所	金木総合支所 2階会議室	
第３期日前投票所	市浦総合支所 青森あすなろホール市浦	
第４期日前投票所	ELM 2階旧文化センター	1月16日～1月21日 10:00～20:00

◆ 投票方法 ◆

投票用紙に投票しようとする候補者の氏名を一人記入していただきます。

◆ 問い合わせ先 ◆

五所川原市選挙管理委員会事務局　電話：35-2111（内線2843）

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、候補者から提出された掲載文を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

令和5年1月22日執行　五所川原市議会議員一般選挙

選挙公報

■投票できる方
▽平成17年１月23日以前に生まれた方
▽令和４年10月14日以前に当市へ転入届を提出して引き続き３カ月以上住んでいる方、もしくは令和４年10月14日以前より当市において住民票を作成していて引き続き３カ月以上住んでいる方
※ただし、投票日までに市外へ転出すると投票することができなくなります。

■投票所入場券
入場券が届かなかったり紛失してしまった場合でも、選挙権を有している方であれば投票することができますので、投票所の係員に申し出てください。

■転居（市内から市内への引っ越し）した方の投票所
▽令和５年１月６日以前に転居の届出をした方　→　新しい住所における投票所
▽令和５年１月７日以降に転居の届出をした方　→　届出前の住所における投票所

■不在者投票
他市町村での投票…投票日当日に仕事や旅行などで投票所へ行けない見込みの方は、あらかじめ他の市町村で不在者投票を行うことができます。滞在先へ投票用紙等を送付する日数を要しますので、早めに市選挙管理委員会へご請求ください。
病院、施設等での投票…青森県選挙管理委員会の指定を受けている病院、老人ホーム等へ入院・入所中の方は、病院、老人ホーム等で投票することができますので、施設の担当者へ申し出てください。

■開　　票
投票日の21:00に市民体育館で開票を開始します。参観希望の方は20:30から入場することができます。
※新型コロナウイルス感染症対策として、一般参観人を100人に制限させていただきます。

無所属 ナルミ
鳴海 初男
昭和24年生73歳

輝く未来のふるさとづくりと市民の幸せを

一、農業・水産業の安定収入をはかる
一、雇用対策、若者定住政策の推進
一、教育施設の整備・充実
一、安心できる老後対策
一、学校教育の充実と人材育成
一、急速な少子高齢化社会に対応した福祉の充実

わだ ゆうじ 42歳
和田祐治

五所川原の元気を取り戻す！

1. 地域を守る担い手を確保します
2. 災害への対策を強化します
3. 子どもたちが住みやすい環境をつくります
4. 伝統文化を継承し地域コミュニティを形成します
5. 観光資源活用により地域経済を活性化させます

プロフィール
昭和55年8月五所川原市若葉生まれ
五所川原商業高等学校卒業

主な役歴
㈱ワダクリエイト 代表取締役
松島小学校 PTA 会長
五所川原工業・工科高等学校 PTA 会長
青森県高等学校 PTA 連合会西北地区協議会 監事
五所川原商業高等学校同窓会 副会長
五所川原立保武多運行団体協議会 会長
五所川原市通学区域審議会 委員
五所川原市消防団第一分団第四部（下平井町）班長
自由民主党五所川原市支部 青年局次長

くわた てつあき
桑田哲明

入院・通院の無償化を高校生まで拡大
新卒者、若者の雇用の確保と定住促進
災害時に避難場所となるコミセン・集会所のトイレの洋式化
市民の声をかたちに!!
コロナ禍で疲弊している飲食店等への持続的な救済
肥料や資材高騰による担い手・農家への支援
高齢者が住み慣れた所に少しでも長く、自立した生活を送れるよう、**生活者目線**でしっかりと提言してまいります。

高橋美奈 42歳
「女性と母親の視点で市政に新しい風を!!」
高橋美奈（たかはしみな）は二期目も継続！

地域で子育てを支える未来を目指します
子育てをする親が安心して働ける環境を整えます

地域を支える子どもを育てます
地域の子どもが様々な大人の愛情や誇りをもち、自立して生きていく力を育むとともに、キャリア教育、グローバル教育の充実を図り、現代社会に対応できる人材を育成します

つどい、にぎわうまちを推進します
観光資源を内外へ発信し、魅力ある地域産業の担い手育成支援制度の充実を図り、定住人口の増加を推し進めます

安心・安全に暮らせるまちをつくります
高齢者や障害者がいつも元気にイキイキと生活でき、孤立を防ぎ、防災減災に対する市民意識向上に努め、地域団体や企業と連携し災害に強いまちをつくります

市民に開かれたまちを目指します
「開かれた議会」を目指し、住民参加を進め、市民の小さな声や疑問を市政に届けます

外﨑 ひでつぐ

あなたの声を市政に届ける！
市政に幅様の要望を反映させるため、議会での議論を積極的に進めます

⑩未来ある若者が子育てしやすい環境づくりに取り組みます
○子供たちが安心して遊べる広場や公園の遊具などの整備・充実
○不安や悩みを抱える妊娠期から幼児・児童の子育てにおける一貫した対応のできる相談窓口の創設

⑨市の基幹産業である農業の振興に取り組みます
○重要である農業後継者と先駆者のための、意欲のある若者への農業指導や経済的視点からの継続的な力強い支援

⑧中小企業の経営基盤強化の支援に取り組みます
○農業の維持・創出のための中小企業の経営基盤強化と新規起業者への支援

⑦道路整備のスピードアップに取り組みます
○人流・物流の根幹となり、快適で安全な暮らしのため、老朽化著しい道路整備のスピードアップ化

プロフィール
○昭和37年11月22日生
○県立五所川原農林高等学校卒業
○前 こしょうがる農協（企画管理課長）
○五所川原市議会議員（一期目）

まつもと かずはる
松本和春

安心して五所川原市に住み続けられる環境を作ります

①買い物弱者への対応に取組みます
②老朽化しているインフラ設備を整備していきます
③子ども達が安心して集まれる場所を作ります
④少子化、高齢化が一層進む中、移住先に五所川原市を選んでもらえる様な政策を進めます
⑤人手不足の農業者と短期アルバイト希望者を結ぶ組織を作ります
⑥新規就農希望を募り、離農希望農家との橋渡しをする組織を作るとともに行政、地域が一体となってバックアップをして農地が荒れるのを防ぎ、住まいには空き家を活用して貰います

松本和春（まつもとかずはる）

投票日　1月22日（日）
投票時間／7：00～20：00（市浦地区は19：00まで）

期日前投票日時：1月16日（月）～1月21日（土）8：30～20：00（ELMのみ10：00～）
期日前投票場所：①五所川原市役所「1階土間ホール」　②金木総合支所「2階会議室」
③市浦総合支所「青森あすなろホール市浦」　④ELM「2階旧文化センター」

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、候補者から提出された掲載文を、そのまま写真製版によって印刷したものです。